

第6回 加賀市都市計画審議会 議事要旨

1. 開催日時 : 平成20年3月13日(木) 11:00～12:00
2. 開催場所 : 加賀市役所別館3階 302会議室
3. 出席委員 : 高山会長、宮崎委員、櫻井委員、笠松委員、吉江委員、細野委員、竹腰委員、山本委員(代理)、西田委員(代理:寺瀬交通課長)
※ 委員12名中9名出席
4. 事務局 : 本田建設部長、北野整備課長、辰野都市計画係長、北口主査、福島用地直轄係長、(国土交通省)高島建設専門官、長尾技官

5. 会議録

事務局	<開会>
高山会長	<開会挨拶>
事務局	<橋立土地区画整理事業の経過説明> 都市計画決定後、議会で予算も承認され、H20.2末で用地買収全体の42%が完了。市条例に基づく用地契約における議会議決も3月議会に議案を挙げている。
事務局	<議案説明> 加賀都市計画道路の変更について(石川県決定)3.3.1号加賀国道線の変更
寺瀬代理	<質疑応答> 交差点計画は信号ありきで審議されても、設置予算は単年度会計であるため現段階で信号設置の確約は出来ない。信号設置については、信号整備のマスタープランへの位置付け、公安委員会へ事前に相談するなど努力する。
吉江委員	加茂交差点に取り付く「加茂バイパス(片山津インター山代線)」の整備計画はどうなっているか。20年以上未着手であるが国道8号の整備と併せて出来るのか。
事務局	地元の加茂町では、国道8号4車化の話のときにアンケートも行って、加茂バイパスで整備する方針を確認したと聞いている。
竹腰委員	加茂北交差点の計画に掛かっているカーマホームセンターもここ1、2年で用地交渉が具体化してくる。その場合は加茂バイパスにもカーマホームセンターが掛かっているので補償の持分割合を決める必要があるのでは、県としても近年中には事業着手する。
高山会長	加茂北交差点はPI検討の時に、「道の駅」の設置場所に必要な交差点として利用するために計画されたものと理解しているが、「道の駅」構想が具体化したのか。
事務局	加賀幅での加茂町との協議の中で、現在の交差点がなくなることから、安全に国道8

宮崎委員	号に出入りしたいという地元要望として出されたものである。 「道の駅」構想は加茂北交差点付近であるのか。
事務局	PI 検討時から「道の駅」構想があったが、「道の駅」は8号沿道まちづくりのために整備するものであり、まちづくりの熟度をみて国、市とも支援を検討するものである。候補地についても複数あったが、検討した中では加茂北交差点付近が適地であると思われるが、現段階では具体的なものはない。
高山会長	大きい交差点では自転車横断帯の表示があるが、それ以外の交差点や取付道路はどうなるのか。
国交省	整備に際しては全国の事例を参考、検討し自転車の安全を図りたい。
細野委員	庄交差点はできるのか。
国交省	地下道や取付道路などについて、国と市との施工分担がまだ決まっていない。決まり次第、隅切り部分の都市計画変更を行いたい。
吉江委員	国道8号は加賀市の重要な道路であるため、市も早期事業完成のため努力していただきたい。 <原案どおり答申する旨了承>